"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２１年７月 ～ ２０２２年６月

国際会長主題　「世界とともにワイズメン」
アジア会長主題　「100年を超えて変革しよう」
東日本区理事主題　「私たちは次の世代のために何ができるか？」
東新部部長主題　「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

会　長　土井　宏二
副 会 長　森本　晴生
直前会長　今井　武彦

書　記　鈴木　健彦
会　計　髙津　達夫
担当主事　山梨　雄一

２０２１年７月本例会（713回）

（ 強調月間：キックオフ／Change! 2022／ＰＲ ）

今　月　の　聖　句

知恵が深まれば、悩みも深まり、
知識が増せば、痛みも増す。（コヘレト1-18）

For in much wisdom is much vexation
and those who increase knowledge
increase sorrow. (Kohelet 1-18)

新型コロナ禍の現状を正しく理解

新しい生活スタイルを創りだそう

７ 月 本 例 会

日 時　2021年 7月 20日（火） 18：00～19：30
場 所　東京YMCA東陽町センター YMホール
URLは17日までに城井君から通知

７月キックオフ／Change! 2022／PR について

キックオフ:ワイズメンズクラブでは、7月が年度初めとなり、むかでクラブでは「下田会議」で準備をします。

Change! 2022:ワイズメンズクラブ100周年となる2022年12月末までに、東日本区発足時の1,246人に会員増強しようというキャンペーン。むかでクラブでは、20人を当初の目標にしていました。（伊丹 記）

HAPPY BIRTHDAY

13日 伊丹 節子　　30日 今井 みどり

結婚記念日おめでとう

該当者なし

７ 月 本例会プログラム

（Zoom併用ハイブリッド形式）

	司 会	伊丹　一之
開会点鐘	会 長	土井　宏二
ワイズソング		一　同
ゲスト・ビジター紹介		司　会
今月の聖句・感謝		森本　晴生
プログラム		
・会長交代式、入会式、転会式		長谷川正雄
・東新部部長公式訪問	部 長	松香　光夫
・今期の活動	会 長	土井　宏二
強調月間アッピール		伊丹　一之
ハッピーバースデー・結婚記念日		司　会
スマイル		鈴木　健彦
諸 報 告		
閉会挨拶	副会長	森本　晴生
閉会点鐘	会 長	土井　宏二

２０２１ 年 ６ 月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	2,000 円
正 会 員	11 名	出席(メネット)	0 名		ＢＦポイント 現金累計	0 円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	12 名	出席(ゲスト)	1 名			
出席(正会員)	11 名	出席(ビジター)	3 名	0 名	リングプル 累 計	250.2 kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	16 名	6月出席率 100 %	むかで基金 今月分	13,500 円

会費振込先　みずほ銀行　亀戸支店 （普通）３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

6 月 Zoom 本 例 会 報 告

6月本例会は、6月18日（火）18：00～20：00、コロナ感染拡大のためZoomによるオンライン形式で開催しました。

司会は長谷川正雄君、今井武彦会長の点鐘でスタート。ワイズソングを画面越しに斉唱し、会長よりゲスト・ビジターの紹介。ゲストは7月再入会の伊阪哲雄氏、ビジターはDBC・神戸ポートの大野勉・大野智恵・山田滋己の各氏でした。今月の聖句とお祈りは今井会長。通常はここで楽しい食事タイムですが、Zoomオンライン形式のため「プログラム」出席者全員による「一年を振り返って」を司会の指名順に思い思いに述べました。【写真＝6月例会のZoom画面】

今期のむかでクラブのプログラムは新型コロナ感染拡大に伴う緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置に振り回された1年間でした。

2020年7月から12月までは、東陽町センターYMホールで開催しましたが、ホールガラス戸を開放した換気確保と、3蜜を避けるスペースを空けた着席、更にマスク着用で行動、検温のもと、今までにない形と雰囲気で開催されました。特に11月と12月は寒風が容赦なく吹き抜け、寒々とした高齢者に厳しい例会でした。

プログラムはコロナ禍、野尻学荘の中止に伴い野尻ファミリーキャンプも中止となってしまいました。この状態は東京YMCA夏恒例の「YMCA夏まつり」の中止、続いて秋の「チャリティーラン」の中止、そして年末の「クリスマスオープンハウス」も中止となりました。このコロナ禍は収まらず、2021年5月の「シニア Y・Y・Y キャンプ」も延期となり、むかでクラブの「Yサ」活動も、東京YMCAの会員活動も止まりました。

2021年1月からは、全国的にコロナ感染者が一段と拡大し、3月から主要都市での緊急事態宣言となりました。むかでクラブは、Zoomによるオンライン形式で本例会、第2例会を開催しました。Zoomによるオンライン形式の本例会は、メンバー皆出席の例会となりました。これは画期的でした。第2例会もZoomの有効利用で効率よくきめ細かく行うことができました。距離と時間の負担がなく、遠隔地のシニアも、歩行困難者も、体調調整中の方々も例会に同時出席でき、意見を述べた素晴らしい出来事になりました。

今期のコロナ禍の中で、むかでクラブの「喜び」が2つあります。その1は、新たなプログラム「思い出のランドセルギフト」です。櫻井啓子メネットの3月本例会スピーチが発火点となり、城井廣邦君からクラブ、東新部そして東日本区に情報が発信され、プロジェクトチームが立ち上がっています。このプログラムを通して、EMC会員増強、特に女性会員の確保に向けて前進することが期待されています。

その2は、トライアングルDBC締結です。2003年に西日本区六甲部・神戸ポートクラブとDBC締結し、18年続くDBC交流の輪に、6月6日（西日本区大会）に東日本区北東部・石巻広域クラブが加わり、トライアングルDBC締結が行われました。それぞれ遠隔地の三クラブは、東日本大震災支援活動やZoomによるオンラインでメンバー同士の交流が図られたのが大きな要因です。三クラブが手を繋ぎ、お互いがその特徴を発揮し、活動の輪が広範囲に広がったことです。

最後に、今井会長、2年間ご苦労様でした。感謝。

（髙津　記）

出席者：今井、伊丹、櫻井、城井、神保、鈴木、髙津、土井、野澤、長谷川、森本、山梨

ゲスト：伊阪哲雄　（敬称略）

ビジター：大野勉・大野智恵・山田滋己（神戸ポート）

東日本区大会・代議員会参加報告

6月12日（土）甲府市の常磐ホテルにおいてハイブリッド方式で開催。

1. 年次代議員会（10：00～12：00）Zoom にて参加

小山久恵書記の司会でスタート。板村哲也理事の開会点鐘。議案審議の司会は北海道部宮崎善昭部代議員。

主な審議事項は、

・理事等役員承認の件：理事21-22年度大久保知宏（宇都宮）、22-23年度佐藤重良（甲府21）、23-24年度山田公平（宇都宮）。 監事20-22年度漆畑義彦（富士）、21-23年度田中博之（東京多摩みなみ）

・区の法人格取得と一般社団法人定款制定の件

本議案については、多くの意見が出され、賛成29票、反対13票、その他7票と意見が別れたが、承認された。

・21-22年度の理事方針として大久保次期理事より説明があった。理事主題・副題として、「私たちは次の世代のために何ができるか？」（“Think for the next generation.”）「絆を深める時」（“We are stronger together than we are alone.”）が掲げられた。

以上が主要審議事項であった。

2. 区大会（13：30～16：30）Zoom にて参加

大会は、開会式、東日本区アワーⅠ、東日本区アワーⅡで行われ、各部部長報告、各事業主任報告、そして理事就任式・引継ぎ式が行われた。　（今井　記）

参加者： 伊丹、今井、城井、鈴木、髙津

トライアングルＤＢＣ締結式 参加報告

トライアングルDBC締結の意義を大切にしたい。6月6日（日）、ウェスティン都ホテル京都で行われた西日本区大会2日目、10時より15分間で無事に締結式は終了。

東西日本区理事と次期アジア太平洋地域会長の立ち合いで、壇上に関係者全員着席し、締結証にサインし、立派な締結式となりました。会場には前日の西日本区大会に参加された多くのワイズが締結式を見守ってくださいました。会場の照明は暗くされ、壇上にスポットライトが当たり、トライアングルDBC締結に対する多大な配慮を感じました。2日前にもZoomでリハーサルを行い、準備を通して大会運営の皆さまの周到な配慮を感じました。【写真＝DBC締結式】

これからは、神戸ポートワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブの活力に満ちた活動と意欲を見習い、ワイズメンズクラブの発展のために力を合わせることを誓い合いました。両クラブの積極的なクラブ運営は実に学ぶことが多いと感じています。クラブ単独での活動から、3クラブが連係することで大きな流れを生み出すことにつながると思います。トライアングル締結により、ワイズメンズクラブの活動が新たなステージに向かえるように努力を続けたいと思います。

トライアングル締結により、石巻広域クラブの福島和州太郎ワイズが東京むかでに転入会いただけたのも新しい風が吹いたと思います。今に満足するのではなく、新たなワイズメンズクラブ活動へ進みたい。東京むかでの今後の活動を見守ってください。（城井 記）

下　田　便　り　(12)

自宅近くにサーフィンで有名な大浜海岸があります。海岸に沿った市道の路肩に風砂がたまり、雑草が生え、観光地としてかなり醜い状態でした。毎日病院への移動に通る道で、数年前より気になっていましたが、意を決してスコップとガラ袋を持参して現地に赴きました。

路肩に車を停めて、ハザードを点灯、ボンネットを開けて交通に注意して、路肩の砂と雑草を取り除くのに数日通いました。下田に住んで数年がたち、地元の人になりきることが良いと考えての清掃で、久しぶりに良い汗をかきました。

この道に沿って防波堤があり、その先には大浜海岸が広がっています。この浜には毎年、アカウミガメが産卵に来ることで知られていて、本当に美しいビーチです。産卵期を前に、5月30日の『ごみゼロの日』に下田海中水族館の主催による海岸清掃イベントに参加しました。メネットや友人たちと数時間の清掃をしている中で、TVニュースで報じられているプラスティック類のマイクロチップを含むごみがかなり多いのには、本当に驚きました。このマイクロチップは軽く浮流していて、海が荒れたときに波に押し出され砂浜に打ち上げられて、砂に雑じって層をなしているのです。海中にはかなりの量が浮遊していると思うと、ゾッとしました。海藻や流木など自然の物はビーチの端にまとめて、私はプラスティックや缶など人工物を掃除しました。

見違えるようにきれいになった市道と海岸を、横目で見ながら毎日車を走らせています。（6月28日）

（功労会員・櫻井 記）

会　長　通　信

久しぶりの会長通信。肩張らないで普段思っていることを通信にしたいと思います。昨年4月に妻を阿弥陀浄土に送り出し独りの生活。本当に寂しいですが、まだこの世に役目が残っていると思い、頑張って役目を果たし、妻と再会したいと思います。「つまずくのはあたりまえ　つまずいたおかげで気付くものがある」 あなたは昔うぬぼれていたことが時々あったわよ。自分を反省し謙虚さをもちなさいと亡き妻が言っているように感じる今日この頃です。

ワクチン接種も済み、日常生活が早く普段通りになることを念じています。8月野尻湖ファミリーキャンプを実現したいものです。（土井 記）

＜７月の予定 ＞

6日（火） 東京むかで・ブリテン印刷会（16:00～）
6日（火） 東京多摩みなみ・7月本例会
8日（木） 東京センテニアル・7月本例会
12日（月） 東京町田コスモス・7月本例会
13日（火） 東京・7月本例会
16日（金） 東京世田谷・7月本例会
17日（土） 東新部評議会
20日（火） 東京むかで・7月本例会（18:00～） 併用型
21日（水） 東京町田スマイリング・7月本例会
27日（火） 東京むかで・第二例会（18:00～Zoom）

＜８月以降の予定 ＞

3日（火） 東京むかで・ブリテン印刷会（16:00～）
17日（火） 東京むかで・8月本例会（18:00～20:00）
24日（火） 東京むかで・第二例会（18:00～Zoom）

東京ＹＭＣＡニュース

▼6月9日よりサマースクール、6月23日よりサマーキャンプの受付を開始した。定員を減らし、スタッフ体制を手厚くして万全の感染対策の上プログラムを実施する。またコロナ禍の影響を含め、経済的な理由でプログラムに参加が難しいご家庭を対象に、所得に応じて参加費を補助す

る「フレンドシップファンド」を積極的に活用する予定。
▼今夏、YMCA主催サマーキャンプ実施に向けて、6月25日~27日にて「野尻キャンプ」の開荘作業が多くの駐在ボランティアの協力のもと進められ、7月2日~4日にはボランティアのトレーニングも予定されている。またシャワールーム、メインホールトイレの改修なども行われた。
▼2020年7月に起きた熊本豪雨災害の被災者支援募金は、3月末までに950,928円が寄せられ、熊本YMCAと全国YMCAが協力して行っている被災者支援活動のために用いた。また、コロナの影響を受ける青少年支援募金は、3月末までに2,799,583円が寄せられ、コロナ禍により困難な状況にある留学生、ユース、子どもたちを支援する活動のために用いられた。　（東京YMCA　山梨雄一　記）

第２例会・下田会議 報告

第2例会・キックオフミーティング「下田会議」は、6月26日（土）13:00～15:30、東京YMCA社会体育・保育専門学校501教室で、コロナ感染防止対策で窓とドアを開け、3蜜を避け、マスク着用で開催されました。

(1)６月第2例会

①7月例会は東陽町センターでZoom 併用形式で開催。時間18:00～19:30、食事ナシ（コロナ対策のため）

②ブリテン7月号
担当、原稿分担、締切（6/30）、印刷会（7/6 16:00）

③会計小委員会の設置
担当：土井、今井、髙津、福島
収入と支出のバランスが会計経験則に沿ってない現状と対応策。今後クラブがワイズ活動・Y支援を持続するための条件の一つは「活動」の中に「ファンドレイジング」を組込めるかの模索。

④シニア Y・Y・Y キャンプ（城井・鈴木）
今春5月はコロナ禍で延期されたが、秋（10/23-25）の開催は可能か。最終結論は7月例会までに決定。

⑤クラブ60周年記念誌発行（担当：長・神保、伊丹）
コロナ禍後、クリスマス例会までに発行の目安。現在原稿依頼中。

⑥宮嶋裕文氏（野尻キャンプ）逝去の報。弔電を送る。

(2)下田会議

土井宏二次期会長が司会。前々日にデータ送信した42頁の下田会議資料を紙配布して進行。事前にチェックした各頁を丁寧に検討、修正、加筆等を行いました。

会議は、7月に伊阪哲雄君が再入会、福島和州太郎君（石巻広域）が転入会されますのと、コロナ禍でプログラム実施の予測可能性が不確定な実情のため、時間をかけて協議しました。修正された「下田会議」は、7月本例会までにメンバー各自にデータ送信します。1年間ご使用ください。　（髙津　記）

出席者：土井、今井、城井、神保、鈴木、髙津、長谷川、山梨、福島（石巻広域クラブより転入会予定）

転入会・再入会の方々のプロフィール

▼転入会　福島 和州太郎（フクシマ アスタロウ）

1990.2 仙台生まれ
2011.11 公認会計士合格
2012.2 有限責任監査法人トーマツ入所
2012.3 立教大学経済学部卒
2015.10 公認会計士登録
2017.9～2019.9 ニュージーランド事務所駐在
2020.9 トーマツ退職、自身の公認会計士事務所開設
・家庭：既婚（2016年1月～）、男の子の父
武蔵野市境 在住
・趣味：旅行、釣り、キャンプ、BBQ、アニメ、ゲーム、読書
・座右の銘：Carpe Diem（今を生きる）

▼再入会　伊阪 哲雄（イサカ テツオ）

1947.6 埼玉県所沢市生まれ
1970.3 自由学園男子最高学部卒
1970.4 米国系コンピューター会社
1985 独立し、ITコンサルティング活動開始、現在に至る。
・中1から10年間、野尻学荘にボーイズとリーダーとして連続参加
・高1（1963）から東京YMCA会員活動、大学（1966）から中央ブランチ少年部リーダー
・八王子市南大沢 在住

６ 月 会 計 報 告・他

1．月間収入・支出合計　期間　6/1～6/30

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	25,000円	1,680円
活動基金部	13,500円	10,000円

経常収入項目：会費（後期）
経常支出項目：通信切手
活動基金収入項目：スマイル、寄付、小口
活動基金支出項目：子供食堂、弔電（宮嶋）
今期の会費の納入をお願いします。　（髙津　記）

2．リングプル　6月預かりなし　（神保　記）

編 集 後 記

新型コロナウイルス感染拡大は、出口の見えない暗闇のトンネルでの長期間留置となりましたが、この間トンネル脱出の模索は「夜明け前」の状態に近づいています。「光」に向かって、知恵と工夫を凝らして、「交流」と「ボランティア」がスタートです。　（髙津　記）